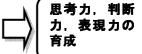
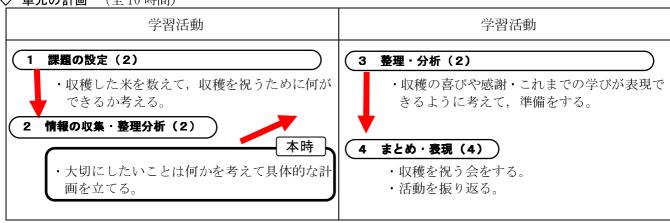
# 総合的な学習の時間の事例

設定した言語活動を通して育てたい力

O 情報を整理・分析し、判断する基準を明確にして、思考・判断・表現する ことができる。



- **◇ 学年** 第5学年
- ◇ 単元名 収穫を祝おう
- ◇ 単元の目標 米の収穫を喜び、その喜びを伝える活動を人と関わり合いながら計画・実行することを通して、 米作りで学んだことの中で大切にしたいことを考え、それを表現する。
- ◇ 単元の計画 (全 10 時間)



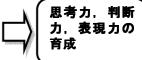
- ◇ 本時の目標 アイディアをまとめた表を活用して価値付けしながら話し合い、収穫した米をどうするかという 方法を考える。
- ◇ 学習の流れ

学習活動	指導上の留意事項(◇) 評価規準 [観点] (◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て) (評価方法)				
<ul><li>1 前時の学習を振り返る。</li><li>2 本時の目標を確認する。</li></ul>	<ul> <li>√ 収穫した米を誰に食べてもらうかで意見が分かれたことを確認する。</li> <li>・ 調理実習をして食べる。</li> <li>・ とんどに参加してふるまう。</li> <li>・ お世話になった方をお招きして食べてもらう。</li> <li>・ 工夫して自分たちで食べる。</li> <li>大切にしたいことは何かを考えながら、お米をどうするか話し合おう</li> </ul> 目的に応じた思考ツールを活用して考えさせま				
<ul> <li>3 くらべっこ表を使って、アイディアを整理する。</li> <li>○ 大切にしたいことをグループで考えて表の項目を作る。</li> <li>○ 出されたアイディアについて、くらべっこ表に○×</li> </ul>	◆ 考えが出にくい児童や班には、前時に出されたアイディアの根拠を想起させ、大切にしたいことは何かに気付かせる。				
をつけていく。 とんどでふるまったらたく さんの人に食べてもらえる けど、お米が足りないね。	調理実習       ×       ×       ○       ○       す。         とんどに…       ○       ×       ○       ・大切にしたい項         お世話になった…       ○       ○       ・大切にしたい項				
自分たちでできるかな? お世話になった人に感謝の気持ちを伝えたいよ。  全体交流をし、内容を整理する。	目に基づいて、収 (を) はで学んだことを共有させる。 目に基づいて、収 (で学んだことを共有させる。 目に基づいて、収 (で学んだことを共有させる。 目に基づいて、収 (で学んだことを共有させる。				
4 振り返りをする。	「大切にしたいことを考えながら話し合えたか。」とい う視点で振り返らせる。				

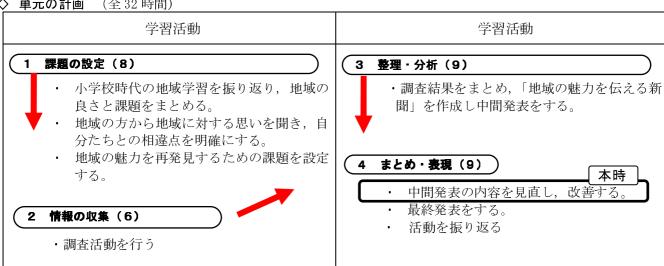
## 総合的な学習の時間の事例

設定した言語活動を通して育てたい力

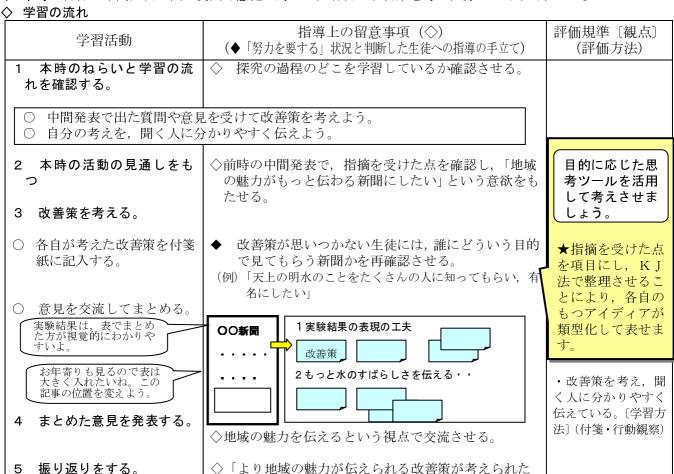
〇 情報を整理・分析し、価値基準を明確にして、思考・判断・表現すること ができる。



- ◇ 学年 第1学年
- ◇ 単元名 ふるさとの再発見
- ◇ 単元の目標 地域の自然や文化とそこにかかわる人々とのかかわりを探究する学習を通して、地域の魅力や地 域の人々の思いや願いを学び、自己の生き方を考えることができるようにする。
- ◇ 単元の計画 (全 32 時間)



◇ 本時の目標 中間発表で出た質問や意見に対して、各自で改善策を考え、分かりやすく伝える。



か。」「自分の考えを聞く人に分かりやすく伝えられた

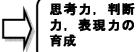
か。」という視点で振り返らせる。

### 高等学校

## 総合的な学習の時間の事例

設定した言語活動を通して育てたい力

○ 相手を意識しながら、必要な情報を的確に聞き取ることができる。



- ◇ 学年 第2学年
- ◇ 単元名 地域探究
- ◇ 単元の目標 フィールド調査やアンケート調査を取り入れた探究的な学習を通して、主体的に判断し、よりよ く問題を解決する資質や能力を育成するとともに、他者と協同して問題の解決に取り組む態度を養
- ◇ 単元の計画 (全18時間)

学習活動

#### 1 研究テーマの設定(2)

2 情報の収集(6)

・地域の文化,歴史,医療,福祉,農業,工業, 商業などの学習テーマの中から、興味・関心 に応じて一つのテーマを選び、共に研究する グループを編成する。

・グループでの協議により、研究課題を設定す る。

例:「中通り商店街を活性化しよう。」

本時

・研究課題を踏まえて情報を収集する。

例:商店街でフィールド調査を行い,商店街 が抱えている課題を把握する。

アンケート調査を行い, 商店街を訪れる 消費者の意識を把握する。

#### 3 情報の整理・分析と考察(5)

・情報の整理・分析を行い,課題解決に向けて の方策についてグループで考察する。

学習活動

例:「中通り商店街を活性化するために、高 校生としてできることは何か。」

### 4 まとめ 表現 (5)

・考察の結果をまとめ、発表する。

例:商工会議所を訪問し、考察の結果をもと に「中通り商店街を活性化するために、 高校生としてできること。」を提案する。 発表後に受けた助言を参考として, 研究 の成果と課題をまとめる。

校内の研究成果発表会で発表する。

- **本時の目標** 相手を意識しながら、必要な情報を的確に聞き取ることができる。
- ◇ 学習の流れ(4時間目/全18時間)

学習活動

### 指導上の留意事項(◇)

(◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て)

1 前時の学習を振り返る。

◇フィールド調査班とアンケート調査班とに分かれ, そ れぞれの班で前時に作成した調査計画書の内容を確 認させる。

2 本時の目標を確認する。

相手を意識しながら、必要な情報を的確に聞き取る う!

- 3 各班が行う聞き取りの内 容について、相互評価する。
- フィールド調査班の生徒 が、アンケート調査班の生徒 を商店主に見立てて模擬聞 き取りを行う。
- 気付きを発表する。
- アンケート調査班の生徒 が,フィールド調査班の生徒 を客に見立てて模擬聞き取 りを行う。
- 気付きを発表する。

の指示を聞く。

◇「調査を行う相手を意識した聞き取りになっている か」という観点で模擬聞き取りの様子を詳しく観察 し、気付いたことをメモするように指示する。

【予想される気付きの項目】

- 語句の選択。
- ・聞き取り項目の重複。
- ・話す速度、声の大きさや間の取り方。
- ・言葉遣いの丁寧さ。 など
- ◆気付きを書くことができない生徒が複数いるようで あれば、模擬聞き取りを中断させ、教師の気付きを-つ紹介する。
- 4 振り返りと次時に向けて ◇本時の学習内容を踏まえ、何をどのように改善するか を次時までに考えておくように指示する。

評価規準 〔観点〕 (評価方法)

> 他の班の生徒 を商店主や客 に見立てて. 模 擬聞き取りを 行わせましょ

- ★模擬聞き取りを 行うことで、改善 すべき点が明確に なります。
- ・相手を意識しな がら, 必要な情報 を的確に聞き取っ ている。〔情報収集 の力〕(発表内容, 行動観察)